

このままでは 野洲病院

日曜日の小児科診療が廃止に？

滋賀医大が医師派遣中止を表明



野洲病院

野洲病院で実施されている日曜日の小児科診療廃止を滋賀医大が求めていることが明らかになりました。市民の地域医療体制の後退はゆるされません。日本共産党野洲市議会議員団は31日、山崎市長に対して、存続の緊急申し入れを行いました。

日本共産党 野洲市議会 市長に緊急の申し入れ

現在、野洲病院では、市民の要望に応え、日曜日の診療(小児科、内科、外科)午前9時～12時が実施されています。ところが、日曜日の小児科診療が廃止されかねない事態です。

草津に「小児救急医療センター」ができたからという理由で

これは、日曜診療のために医師を派遣している滋賀医大から、湖南圏内においては、草津総合病院(草津市矢橋町)に、草津市小児救急医療センター(4月1日から)年中無休、24時間体制)が開設された。圏内で医療体制が確立されたことにより、野洲病院の日曜診療は廃止するよう。廃止しなければ滋賀医大からの医師派遣をやめると言われました。この突然の廃止の話に市民から不安が広がっています。

野洲病院の日曜診療は市民の重要な医療体制です

多くの医療機関は、日曜日は休診です。このため、野洲病院の日曜診療の利用者も多く、とりわけ、小児科の利用が最も多くなっています。野洲病院の日曜診療は、休日における子ども

の病気に対する重要な医療機関となっています。

守山休日急病診療所も廃止
休日の「受け皿」がなくなる

それだけでなく、野洲市と守山市の共同で実施している、守山・野洲休日急病診療所が、休日の医療体制が整備されてきた」という理由で、今年9月に廃止が予定されています。加えて、野洲病院の日曜診療が廃止となれば、休日診療の「受け皿」がなくなり、このような後退は断じて許されません。

みなさんとともに
日曜診療の存続へ
がんばります

この問題で市当局は、野洲病院とともに、滋賀医大に対して「日曜診療と小児科医師の派遣存続」を強く要望していくとしています。

野洲病院の日曜診療は、これまで野洲病院と市民行政がくりあげてきた地域医療体制です。この地域医療体制の廃止はゆるされません。

市民の声を結集し、日曜診療を存続させましょう。みなさんとともにがんばります。

6月議会日程(予定) 議会傍聴はどなたでもできます。ぜひ、お越しください。

6月8日(木)	本会議9:00	議案提案
16日(金)	本会議9:00	議案質疑、一般質問
19日(月)	本会議9:00	一般質問
20日(火)	本会議9:00	一般質問
21日(水)	総務常任委員会	9:00
22日(木)	文教福祉常任委員会	9:00
26日(月)	環境経済建設委員会	9:00
28日(水)	本会議9:00	議案討論・採決



6月定例会市議会へのご意見・ご要望をお寄せください。

やす民報

日本共産党野洲市委員会
2006年6月4日 84

暮らしのご相談、ご要望
お寄せください

市会議員 小菅六雄 (電話) 589-4971 (FAX) 589-6184
(メール) shgdy177@ybb.ne.jp (HP) http://www.yasusigi.net/~kosuga/

市会議員 野並享子 (電話) 587-0985 (FAX) 586-1102
(メール) s_k_nonami@yahoo.co.jp (HP) http://www.yasusigi.net/~nonami/